

# 2020年度 事業報告書

特定非営利活動法人グループみづほ

## 1. 事業の成果

2020年度は新型コロナの感染症拡大に始まり、その中で翻弄され、我慢の1年でした。私たちは、世の中ではエッセンシャルワーカーと言われ、緊急事態宣言下でもサービスの提供を継続しました。三密を避け、マスクの常時着用、手洗い消毒を厳守し、事務所内の環境整備にも取り組みました。年度当初はマスクの不足、ポリ手袋の不足、消毒薬の不足等、仕事に行くことが不可能かと案じられる事態でしたが、その後市、県、国より物品と金銭的な支援があり、現在は何とかやり繕りをしています。

助け合い事業では、家族が県をまたいで移動ができず、産後の家事支援や体調不良の家事支援を市役所から依頼されました。家族の立ち合いもなく、出産される妊婦さんのたくましさは私たちの励みになりました。

しかし、居宅介護支援ではコロナ禍で、家族・親族が集まれずに、利用者の入院等の支援までもがケアマネの仕事となり、「ケアマネの仕事はどこまでか?」とこの1年考える場面が度々ありました。家族のリモートワークが増えたせいで、訪問介護のキャンセルも続きました。コロナ禍で精神的不安が加速し、職場を離れるヘルパーもあり、慢性的なヘルパー不足は解消されませんでした。

また、障害福祉サービスは、利用者の高齢化や入所が続き、仕事は大幅に減りました。しかし、定年退職後の第二の人生として同行援護従事者及びヘルパー資格を取得、戦力となる仲間が増えたことは、嬉しい出来事でした。生活サポート事業や移動支援などはやはり新型コロナの感染症拡大の影響をもろに受け、朝の送りなどはキャンセルが続きました。

養育支援事業は、3年目にして富士見市から依頼があり、張り切って訪問をしましたが、玄関の鍵を開けてもらえず、仕事は続きませんでした。制度的に支援対象者の生活に合わせた柔軟な時間変更などができず、この事業の難しさがわかりました。

ベリーペコ（子ども食堂）は、緊急事態宣言以降調理室の使用ができず、様々な感染症対策を講じる必要性等を考えると継続は難しい状況でした。子ども未来応援センターからは、お弁当を配ることを提案されましたが、子どもたちの居場所づくり、温かいご飯を提供するという目的が達成できないため終了の決断をしました。

研修や業務会議は全員が集まることができず、人数を分散しての研修、レポート提出など、様々な方法を講じ、ヘルパーへの支援には尽力しました。また、関係団体とはリモートでの対話となり、時代の変化を経験しました。この先どこまでサービスやケアを継続できるのか不安だらけですが、利用者の顔を思い浮かべ、私達の仕事の意義を考え、日々変化していく介護社会に柔軟に対応できる事業体としてもう少し頑張ってみようかと思います。

## 2. 事業実施に関する事項 (2020年4月1日～2021年3月31日)

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者人数	受益対象範囲及び人数	支出額(千円)
① 助け合いサービス事業	家事援助、身体介護 院内介助 子どもの世話保育	4月1日 ～ 3月31日	援助を 必要と している 人の 自宅等	8人	援助が必要な方 延べ 154人	621
② 有償移送 サービス事業	移送サービス			4人	援助が必要な方 延べ 155人	200
③ 介護保険法に 基づく指定 居宅介護支援事業	介護保険制度 における 居宅介護支援			3人	高齢者・障害者 延べ 746人 (予防支援委託含)	8,013
④ 介護保険法に 基づく指定 訪問介護事業	介護保険制度 における 訪問介護			13人	高齢者・障害者 延べ 2,451人	8,594
⑤ 介護保険法に 基づく第1号事業	介護予防・日常生活 支援総合事業 訪問型A			11人	高齢者・障害者 延べ 122人	341
⑥ 障害福祉 サービス事業	障害福祉 サービスにおける 居宅介護 同行援護			5人	身体障害者、児 知的障害者 精神障害者 延べ 479人	1,643
⑦ 市町村地域生活 支援事業	移動支援			2人	身体障害者、児 知的障害者 精神障害者 延べ 8人	20
⑧ 障害児(者) 生活サポート事業	障害児(者) 生活サポート 事業に係わる 居宅介護 送迎、外出援助			3人	身体障害者、児 知的障害者 精神障害者 延べ 424人	581
⑨ 養育支援訪問事業	育児に不安を抱える 家庭へのヘルパー派遣			4人	援助が必要な方 延べ 3人	20
その他①②③④⑤ ⑥⑦⑧⑨に付隨 する事業	研修、学習会		富士見市 近郊	14人	従業員 14人	69

# 2020年度会計活動決算報告

## 1. 2020年度 財産目録

2021年3月31日現在

特定非営利活動法人グループみずほ 単位：円

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
<b>1 流動資産</b>			
現金預金			
現金 現金手元有高	177,421		
普通預金 武蔵野銀行みずほ台支店	6,096,576		
定期預金 武蔵野銀行みずほ台支店	0		
普通預金 川口信用金庫みずほ台支店	214,072		
郵便貯金	373,579		
普通貯金 いるま野農業協同組合みずほ台支店	292,552	6,976,779	
未収金 助け合いサービス・有償移送サービス請求額	90,200		
介護保険請求額	3,580,139		
障害福祉サービス事業請求額	183,704		
市町村地域生活支援事業請求額（移動支援）	3,000		
サポート事業請求額〔富士見市、三芳町〕	85,975		
その他未収金（2020年富士見市中小企業退職金共済契約等掛金補助金）	58,400	4,001,418	
前払金 2021年度NPO活動保険料	125,888		
2021年4月分事務所賃貸料	88,000	213,888	
		0	
<b>流動資産合計</b>			11,369,506
<b>2 固定資産</b>			
什器備品 家具、パソコン	0		
敷金 事務所敷金、	77,000		
電話加入権 2機	122,500		
保険積立金（遞増定期保険）	351,797		
<b>固定資産合計</b>		551,297	551,297
<b>資産合計</b>			11,920,803
<b>II 負債の部</b>			
<b>1 流動負債</b>			
未払金（3月分給料、下期一時金、社会保険料、事務用品等購入代等）	3,272,500		
借入金	0		
預り金（雇用保険料）	3,704		
<b>流動負債合計</b>		3,276,204	3,276,204
<b>2 固定負債</b>			
固定負債合計	0	0	0
<b>負債合計</b>			3,276,204
<b>正味財産</b>			8,644,599

## 2. 2020年度 貸借対照表

2021年3月31日

特定非営利活動法人 グループみずほ 単位:円

科 目	金 額			
I 資産の部				
1 流動資産				
現金	177,421			
預金	6,976,779	7,154,200		
未収金	4,001,418			
前払金	213,888			
流動資産合計		4,215,306		
2 固定資産				
i 有形固定資産				
什器備品	0	0		
ii 無形固定資産				
敷金	77,000			
電話加入権	122,500	199,500		
iii 投資その他の資産				
保険積立金	351,797	351,797		
固定資産合計			551,297	
資産合計				11,920,803
II 負債の部				
1 流動負債				
未払金	3,272,500			
借入金	0			
預り金	3,704	3,276,204		
流動負債合計			3,276,204	
2 固定負債				
固定負債合計			0	
負債合計				3,276,204
III 正味財産の部				
前期繰越正味財産	9,639,091			
当期正味財産増加額	-994,492			
正味財産合計				8,644,599
負債及び正味財産の合計				11,920,803

\* 固定資産の増減内訳

科目	期首取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産 什器備品(家具、パソコン)			
合計	0	0	0

\* 借入金の増減内訳

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
役員借入金	2,200,000	0	2,200,000	0

### 3. 2020年度 活動計算書

2020年4月1日～2021年3月31日

特定非営利活動法人グループみずほ 単位

科 目	特定非営利活動に係る事業	合 計	摘 用
<b>I 経常利益</b>			
1 受取会費			
正会員受取会費	36,000		入会金:0円(0名) 継続年会費:36,000円(3,000円×12名)
賛助会員受取会費	4,000		賛助会員年会費:1,000円×4人
2 受取寄付金			
受取寄付金	115,131		寄付:3件
3 受取助成金			
処遇改善加算金	1,701,045	1,856,176	処遇改善加算金
4 事業収益			
①助け合いサービス事業	667,650		
②有償移送サービス	217,500		
利用会員受け取り会費	25,000		助け合い入会金:12,000円(3,000円×4名) 継続事務手数料:13,000円(1,000円×13名)
③介護保険法に基づく指定居宅介護支援事業	8,852,049		
④介護保険法に基づく指定訪問介護事業	9,496,258		
⑤介護保険法に基づく第1号事業	385,867		
⑥障害福祉サービス事業	1,801,996		
⑦市町村地域生活支援事業	24,000		
⑧障害児(者)生活サポート事業	642,375		
⑨養育支援訪問事業	30,000	22,142,695	
5 その他の収益			
雑収益	19,302	19,302	預金利息、富士見市中小企業退職金共済掛金補助金、
経常収益計(A)		24,018,173	
<b>II 経常費用</b>			
1 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	12,760,054		
法定福利費(社会保険料)	1,680,299		
(労働保険料)	19,247		
退職金手当	518,000		
通勤交通費	249,086		
福利厚生費(慶弔費用)	76,757		健康診断、インフルエンザ予防接種補助、従業員署中見舞い、入院見舞い金1名等
人件費計		15,303,443	
(2) その他経費			
研修・学習費	68,878		研修参加費用、新日本法規出版追録費用、安全運転管理者講習会費用等
会報広告費	55,038		機関紙発行費用、ホームページ更新手数料
業務会議費	10,230		業務活動費、理事会書記、業務改善会議費用
旅費交通費	0		
通信費	536,212		ひかり電話代、au携帯代、国保連伝送サービス費用、従業員通信費、郵便通信代、PGウェルスマスター更新費用等
車両費	147,870		ガソリン代、車両整備、タイヤ付け替え費用、自動車保険料(タント)
消耗品費(事業費)	82,017		ボリ手袋、消毒薬等感染防止対策費用
事務用品費	203,669		コピー機、バオーマンスチャージ料、コピー用紙、文房具代、印刷代、サービス実地記録用紙印刷代等
修繕費	0		
水道光熱費	160,248		ガス、水道、電気代
賃貸料	1,265,400		104号事務所賃貸料、駐車場代2台分、
レンタルリース料	1,590,971		コピー機、電話機、ほのぼのソフト、浄水器他、軽自動車タントリース代
保険料	252,731		NPO活動総合保険、遙隔定期保険、火災保険料、自転車TS保険料
支払い手数料	244,000		労働保険手続労務会費、決算報告作成手数料、104号事務所契約更新料
備品費	38,426		電動自転車整備費用、感染防止環境整備費用
雑費	143,559		廃棄物処理費用、振込手数料、武蔵野銀行ネットバンク利用料、事務所茶葉代等
その他経費計		4,799,249	
事業費合計		20,102,692	
2 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	3,000,000		理事長報酬
理事会議手当	16,970		理事会会議費用、出席交通費、監査費用
給料手当(事務局手当)	1,702,902		事務局給与(2人)
人件費合計		4,719,872	
(2) その他経費			
消耗品費(管理費)	90,101		事務所清掃用品、ペーパータオル、紙コップ、うがい薬等衛生用品代
減価償却費	0		
租税公課	70,000		法人税、県民税、市民税
その他経費合計		160,101	
管理費合計		4,879,973	
3 総会費用	30,000	30,000	
経常費用計		25,012,665	
経常外費用計			
税引前当期正味財産増減額			
法人税、住民税及び事業税			
当期正味財産増減額		-994,492	
前期繰り越し正味財産額	9,639,091	9,639,091	
次期繰り越し正味財産額		8,644,599	